

平成19年度 事務事業評価表	担当	企画部	人事課	内線等	1552
事務事業名	安全運転管理事務事業			事業コード	5 . 義務的事業
根拠法令等	道路交通法 自動車安全運転管理規程ほか			A 法令	D その他

総合計画での位置付け

基本目標	7 . その他	施策名	その他
------	---------	-----	-----

事務事業の内容

対象（受益者）	職員に対し
手 段	適切な自動車運行に係る指示及び管理、並びに安全運転に関する啓発事業を行うことにより
想定する成果	公用車等の安全な運行に寄与する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
交通事故件数	33件	36件	-
内訳	公用車12件、通勤車14件、 私用車7件	公用車11件、通勤車13件、 私用車12件	-
公用車 保有台数	150台	144台	136台
安全運転研修 受講者数	296人	289人	300人

成果指標

成果指標名	公用車に係る事故発生率	安全運転研修受講率
成果指標の説明	公用車事故件数 / 公用車保有台数 × 100	安全運転研修受講者数 / 4月1日現在職員数 × 100

事業の進捗状況 ( 一般 会計 ) (単位：千円)

	平成18年度決算（実績）	平成19年度決算（実績）	平成20年度予算（計画）
成果指標	8.0%	7.6%	-
成果指標	25.1%	24.4%	26.6%
事業費	事業費	71	74
	人件費	778	781
	(人数)	正規 0.1 非常勤	正規 0.1 非常勤
	合計	849	852
財源内訳	国		
	県		
	市債		
	その他		
	一般財源	849	852

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	2	2	2	安全運転に対する啓発事業の徹底
経済効率性	3	3	3	3	
事務効率性	3	3	3	3	
必要性	-	3	-	3	義務的事業
小計	8	11	8	11	
施策への貢献度	-	-	-	-	施策名が「その他」
合計	8	11	8	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	B	B	B	公用車での自動車事故件数は数年間横ばい状態にあるが、私用者による事故件数は増加傾向にあり、共に発生件数の縮小を目標として安全運転研修の実施など啓発事業の徹底及び車両整備等管理体制の強化を図ることが課題である。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
なし
上記改善点の実施状況

今後さらに改善すべき点

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

**現状維持**

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。

